

## 陸船間データ共有システムの開発

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-11-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 伊藤, 進一 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2012397">https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2012397</a>

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



# 陸船間データ共有システムの開発

混合域海洋環境部

## 研究の背景・目的

1. 陸船間での情報共有システムの開発
2. 船舶観測の効率化, マルチシップ観測の高度化

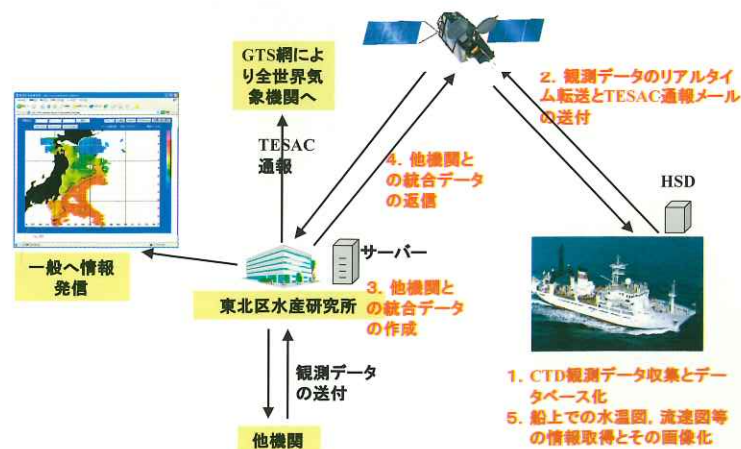
## 研究成果

1. 近未来に実現が期待される陸船間高速通信を用いた陸船間データ共有システムのプロトタイプを構築.
2. 水温・流速データの陸船間共有が可能に.

## 波及効果

1. 陸船間データ同期時にTESAC通報を作成し, 観測結果を世界各国の気象関係機関に一斉発信.
2. 船上の特殊観測装置の遠隔操作技術の基礎に.

陸船間データ共有システムの全体像



若鷹丸をモデルとして構築した陸船間データ共有システムの全体像.